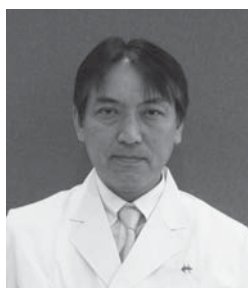


心臓外科



診療科長
白神 幸太郎

専門医資格等 心臓血管外科専門医
外科専門医
専門分野 成人心臓大血管疾患
得意疾患 成人心臓大血管手術

□ スタッフ

平成24年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	片岡 剛	心臓血管外科専門医 外科専門医	成人心臓大血管疾患	成人心臓大血管手術

□ 診療科の特徴

1. 心臓外科診療を通して人々のお役に立つ
2. 手術や診療の透明性を確保する
3. 循環器診療の最後の砦となる

□ 主な対象疾患

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞など)に対する冠動脈バイパス術

弁膜症(大動脈弁疾患、僧帽弁疾患など)に対する弁形成術や弁置換術、不整脈手術

大血管疾患(胸部大動脈瘤、急性大動脈解離など)に対する人工血管置換術

□ 診療(業務)内容

心臓大血管疾患の手術適応およびリスク評価を体系的にかつ厳密に行い、安全な手術治療を目指す。一方で院内各専門科と緊密な連携を取り、周術期管理にあたる。緊急を要する症例について積極的に手術治療を行い、地域医療に貢献することを目標としている。

2011年4月心臓外科開設。2011年6月より12月までに34例、2012年は65例の心臓大血管手術を施行。内訳は下記の通りであった。冠動脈バイパス術においては15件中11件を体外循環非使用手術として施行している。大動脈弁手術は19例、生体弁による大動脈弁置換術が15例、機械弁使用2例、弁形成術2例であった。僧帽弁閉鎖不全症に対しては弁形成術を第一選択としている。心房細動に対しても積極的にメイズ手術を施行し、6例中4例が正常洞調律に復帰した。予定手術における院内死亡は術後脳障害を発症した胸腹部大動脈瘤手術例、術後人工弁感染を生じた僧帽弁置換術症例の2例であった。

□ 診療実績(平成24年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
7.2名	57名	41.9日

外来患者数

1日平均患者数
3.7名

主な手術・検査の件数など

冠動脈バイパス術	心臓弁膜症手術	胸部大動脈手術	その他心臓手術
15件	42件	15件	3件

地域医療連携・広報活動

医師会、救急隊を通じての広報活動を行い、院外からの手術目的紹介症例は増加している。

学術活動報告(学会・研究発表など)

演 題 ・ 学 会 名
TRALIが疑われた大動脈弁置換術症例(KCJL 2012) H24.4.21 京都
現在の冠動脈疾患治療選択(第71回伏見医師会学術集談会特別講演) H24.5.19 京都
鈍的胸部外傷による腕頭動脈および右鎖骨下動脈解離の一手術例(第47回京滋心臓血管外科研究会) H24.9.1 京都
慢性心不全に感染性心内膜炎を発症し緊急手術にて救命し得た一症例(第72回伏見医師会学術集談会) H24.11.10 京都
心タンポナーデとショックを伴った超高齢者の広範囲胸部大動脈瘤破裂の一例(東北血管外科症例検討会) H24.12.1 青森